

2010年6月5日 岩手県山岳協会 登山普及部主催

安家森・遠別岳・平庭岳縦走



安家森・遠別岳・平庭岳登山報告

6月5日、朝方まで雨が残っていたが、北に向かう程雨はやむ。

会長、副会長の参加も得、予定どおり9:30袖山高原を出発。登山口から間もなくすると牧場をつきぬける高原状の平坦な道から少々上り、20分程で安家森頂上に着となる。回りの景色は望むことは出来なかった。

往路を少しもどり遠別岳方面に、林の中に入るとゆるい上りの登山道となる。安家川源流の沢をわたり、10:50遠別岳の上りにかかる分岐点で小休止。雲はとれそうもない。

本日の縦走路で一番長い上り道を進むこと25分、道がゆるやかになりかけた頃ポンと狭い遠別岳頂上に出る。東側斜面は伐採されやや眺望があるはずだが、生憎の天気である。小さな鳥居に「県山協50周年記念一斉登山」のプレートがかかってある。

ここから先が新しく整備されたルート。参加者の大部分がこのルートを歩いてみたかったのだろうと思う。道はまだフワフワ、弾力のある山中の道。

ほぼ尾根伝いの下り道となる。12:10次峰台着となり、昼食とするが、まもなく雨となり、早々と下山開始。

ジョウロイ平から平庭岳付近の登山道は午前中からこの日のために久慈市山岳協会の方々に刈り払いをしていただいた。13:00平庭平着、途中まだ刈り払い作業中の久慈山協の皆さんに御礼をし、予定よりも早く平庭高原に無事に下山する。健脚の面々には、少々物足りない山行かなとも思いもあるかもしれないが、縦走となると単独では無理なルートと思えば楽しさもある気がする。(山菜の副産物もあるし。)

一週間前の下見から、当日の案内、刈り払い等、久慈市山岳協会の方々に多く御協をいただきました。

登山普及部 中村 桂悦 記

